

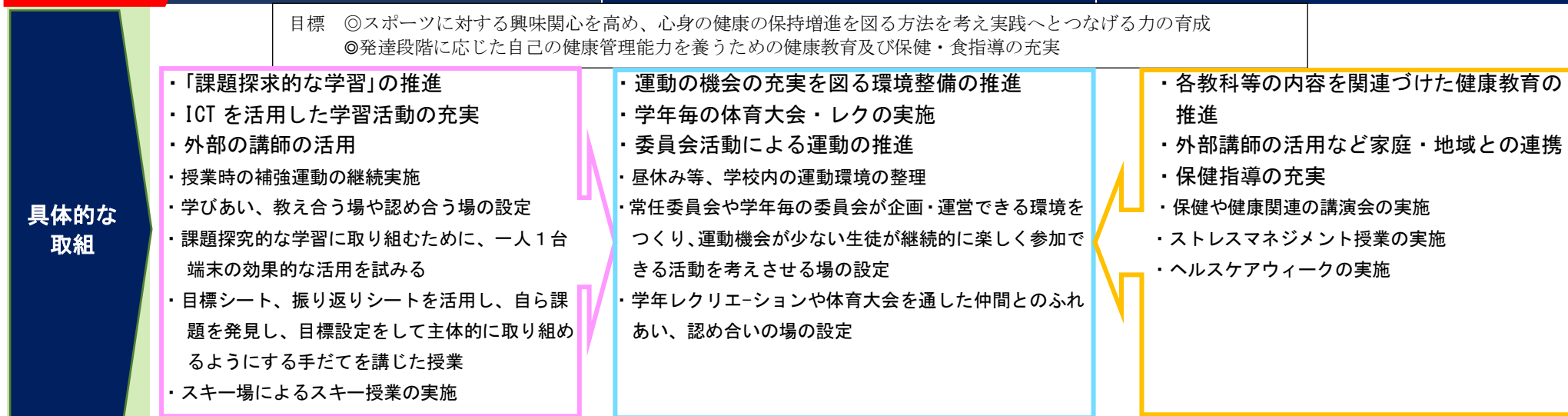
令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：37506
学校名：札幌市立稲穂学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子> ○全国の記録と同程度もしくは上回った種目 長座体前屈、50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、上体おこし ○全国の記録より下回った種目 反復横跳び、20mシャトルラン、握力	体力・運動能力 <女子> ○全国の記録と同程度もしくは上回った種目 長座体前屈、50m走、反復横跳び、立ち幅跳び ○全国の記録より下回った種目 握力、上体起こし、20mシャトルラン、ハンドボール投げ	GWや旅行的行事と重なり、測定時期に体育の授業も少なく、持久力は例年より下回る結果となった。授業時の補強運動・柔軟ストレッチ、長期休業の課題に取り入れていく。筋力・俊敏性の向上が課題となる。日常的に習慣化できる運動を考えていく。 集団の特性もあり、昨年度よりは全体的に記録が上回る結果となったが全国的には下回っている。札幌市の記録よりはやや高い水準にあるが、女子部活動も少なく、運動の習慣が定着していないことが課題である。体育以外にも主体的に運動に取り組む機会を取り入れていきたい。 男女ともに運動習慣への意識は高い。運動へ苦手意識がある生徒も一定数おり、運動習慣が身につけていない生徒への環境づくり等を行い、ニーズに合ったアプローチを考えていく。
運動・スポーツへの意識、運動習慣 ・中学校を卒業した後も、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いませんか。 R7年度男子 思う63% やや思う31% あまり思わない4% まったくない2% R7年度女子 思う53% やや思う32% あまり思わない11% まったくない4%		

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自らの健康づくりを図る取組の充実
-------	-----------------	-----------------------	-----------------------

目標 ◎スポーツに対する興味関心を高め、心身の健康の保持増進を図る方法を考え実践へとつなげる力の育成
◎発達段階に応じた自己の健康管理能力を養うための健康教育及び保健・食指導の充実



○学校独自の生徒アンケートや保護者アンケート等の活用や全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の結果を活用
 ○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用
 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用

